

発行 社会福祉法人陽風園 金沢市三口新町1丁目8番1号 ☎ (076) 263-7101



8月11日 向陽苑崎浦建設工事安全祈願祭
陽風園本園改築整備工事起工式

障害者自立支援法から

障害者総合支援法へ

常務理事兼ハビリポート若葉・若竹施設長

池之上 幸男

障害者自立支援法を廃止し障害者福祉制度を抜本的に見直すとして、平成二十一年から内閣の障害者福祉制度改革推進本部等で検討されましたが、廃止でなく改正による「障害者総合支援法」が六月二十日国会で成立しました。

来年四月施行で施行後三年検討の条項もあり、まだ詳細不明な点もありますが、第一条の二に「社会参加の機会確保及び地域社会における共生、社会的障壁の除去を通じた共生社会の実現…」と基本理念が特に規定されたように、これまで以上に就労支援や地域移行の強化を目指しています。

平成二十五年度以降のサービス量や数値目標を定める国の障害者基本計画は今年度中に策定されますが、施設入所者のグループホームや自宅への移行の現数値目標（二十六年年度末までに入所者三割の地域移行）の達成にも一層の努力を求められるでしょう。しかし、二十四時間見守りを要する知的障害の方の移行については十分な環境整備が必要です。

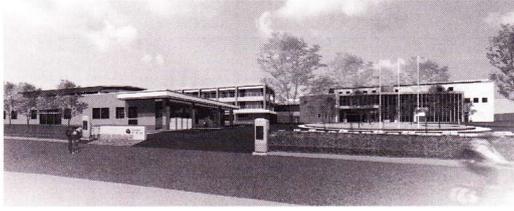
現在、陽風園の障害関係事業所として、就労支援事業所「あけぼの作業所」、入所施設「ハビリポート若葉・若竹」、三棟のグループホーム（定員十五人）を有していますが、新たな障害者総合支援法の理念を踏まえたサービス提供体制整備のため、地域移行や特別支援学校卒業生などの受け皿となるグループホームの増設や、その入居者の日中の活動となる就労支援や生活介護、さらには相談支援など新たな事業への取り組みについて検討を進めているところであり、ります。

向陽苑崎浦着工並びに 陽風園本園改築整備

計画について

皆様のご支援をいただき、平成二十四年八月十一日(土)金沢市三口新町本園敷地内の工事予定地にて、向陽苑崎浦の安全祈願祭、本園講堂にて陽風園本園改築整備工事起工式を執り行うことができました。

当法人はこれまで、各時代の福祉ニーズに対応して百三十九年の歴史を有し、老人福祉、障害福祉、児童福祉等に対応してきました。この三口新町の本園施設は、築四十年から五十年が経過し、老朽化が進み、加えて平成二十一年度に耐震診断を実施したところ、全般的に耐震性能が不足しているとの結果となりました。このため利用者の皆様が安心して暮らしていただける



全で快適な環境を整えるために、全面的な改築をするこ

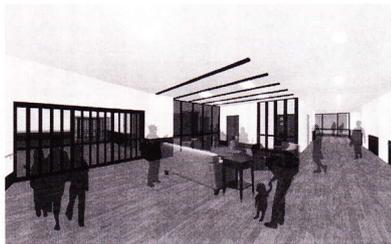


とになり陽風園本園改築整備計画を立案することにいたしました。

しかし、現状の施設群をそのまま本園で改築するには、敷地の制約があり、まず、養護老人ホーム向陽苑(定員二四〇人)を二分割し、半分を別敷地に移設することからこの計画は始まりました。平成二十二年度に用地を取得し、平成二十三年度に新たな施設「向陽苑木曳野」を建設いたしました。そしていよいよ、本年度から本園の本格的な整備に着手することとなり、その第一歩として、養護老人ホーム向陽苑崎浦を本園敷地内に設置することとなりました。市街地の立地条件を活かし、経済的、家庭的に在宅生活を継続できないお年寄りのために、地域交流を通じた生きがいの生活空間創りを目指します。

建物は、鉄骨四階建、五千五百㎡、定員は一二〇人、ケアの特徴は、利用者の安全・安心・快適と職員の働きやすさをテーマに「中規模生活単位構想」を実現し、プライベートの保護、小集団への参加・選択を可能とするものになります。居室は全室個室、生活単位は概ね四〇人のフロア単位とし、二階・四階の生活単位(こと)に、食堂・浴室・リビング・談話コーナーを設置します。また、フロアごとに個人用浴室を設置し、利用者の個々の状況に応じた入浴スタイルを実現します。一階部分には事務室、本園全施設に対応する共同調理場(五〇〇食対応の新調理システム)、機械室等が配置され、また、開放型ホールを設置し、地域交流を通じた生きがいの生活空間を提供します。

向陽苑崎浦建設後の本園改築整備計画の予定として、平成二十五年は管理棟及び救護施設三陽ホームの拡張部分(玄関・



事務室・浴室)の整備、並びに既存施設である三陽ホーム及び就労継続支援B型施設あけぼの作業所の耐震補強を行います。平成二十六年は、特別養護老人ホーム万陽苑(定員一九〇人)の改築整備の第一弾として、六〇人分をユニット型特養として整備します。また、同時に診療所の整備も行います。

次に平成二十七年から二十八年の二カ年で万陽苑(従来型特養一三〇人、短期入所二〇人)及び在宅事業部門(通所介護、総合相談センター)の整備を行います。最後に、平成二十八年度、旧万陽苑棟を取り壊し、敷地内の周景を整備して事業完了となります。

関係者の皆様方のご支援・ご協力をいただきながら、この長期にわたる改築整備工事の完了に向け努力していきたいと思っております。また、今後整備工事期間中は、既存建物を取り壊して建築することを繰り返すことになり、近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけすることになると思いますが、安全第一を心掛け工事を進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

【陽風園統一キャッチコピー】

仁・愛・心 時代とともに 地域とともに

陽風園の理念・事業等がアピールでき、好感がもてるキャッチコピーを職員全員に募集したところ、多数の案が集まりました。

審査の結果、15名の方が選ばれ、最優秀賞2名の案を併せたものに決定しました。

●●●●●●●●●● 陽風園キャッチコピー最終審査結果 ●●●●●●●●●●

【最優秀賞】	時代とともに地域とともに 仁・愛・心	ハビリポート若葉・若竹 企画調整課	谷川 綾 金田 浩信
【優 秀 賞】	支え合う心 共に生きる力 そして今日の幸せ あなたの想いによりそいます 笑顔と真心 つながる絆 いままでも、これからも、いつまでも 人と地域をつなぎ 笑顔を包む～陽風園 幾重にも かさなる想い 礎えに 「手と手の温もりを大切に」陽風園 陽だまりに 風そよぐ 愛の園 うけつぐ心はおもいやり あなたと共に 地域と共に 手を取り合えば心もつなぐ福祉の輪 仁愛の心にぬくもりとやさしさを添えて ひろげよう笑顔 ささげよう真心	万 陽 苑 地域包括支援センター 本館医務室 企画調整課 あけぼの作業所 万陽苑 ハビリポート若葉・若竹 三陽ホーム 陽風園生活支援センター 万 陽 苑 ハビリポート若葉・若竹 給 食 課 給 食 課	山本 尚也 廣瀬 将載 河邊由美子 村井 光治 榮田 和也 輪島美代子 岩本 正宏 義ト 昭雄 中川 里美 市川 多恵 隅屋 優 古田さとみ 松本 葉月

施設だより

万陽苑

新緑ドライブ

五月十六日(水)今年から新たに、新緑ドライブという行事が加わりました。目的地は内川スポーツ広場です。

当日の天気は快晴であり、絶好のドライブ日和となりました。

バスへ乗り込む利用者の方々の足取りは軽やかで、これから向かう場所への期待にあふれているようでした。

内川スポーツ広場までの道中、バスの車窓から見える景色は、太陽の光を葉一面に受け止め光沢を放つ木々、犀川を流れる水は太陽の光を反射しキラキラと光り輝いていました。

内川スポーツ広場に到着し、バスを降りると、ピンクや白の椿が咲き誇り、いい香りが漂っていました。利用者の方々も「最高の天気、最高の景色、気



持ちいいわ」と笑顔で話されていました。広場内を散歩していると、てんとう虫の形をした乗り物がありました。「あれに乗りたい」と勢い良く手を挙げられた利用者さん、職員と共にピクニックのてんとう虫に乗り出発です。

面持ちでしたが、次第に顔の強張りも取れ、戻って来た頃には満面の笑顔で手を振っていらつしやいました。また、てんとう虫から降りると「楽しかった。風が気持ち良かったよ」と話されていました。楽しい時間は、あっという間に過ぎるもの。苑に向け動き出すバスの車中では、「ありがとう、楽しかった」「また連れて行ってね」との声が聞かれ、とても楽しんで頂いた様子でした。

利用者さんの笑顔の為にこれから新緑ドライブを続けていきたいと思えます。



施 設 だ よ り

三陽ホーム

小運動会

毎年六月に三陽ホームの恒例行事として、小運動会を行っています。今年も六月二十一日に「赤組」「青組」「白組」のチームに分かれて、四つの種目の総合得点で優勝が争われました。

最初の種目は「缶積み」です。各チーム十名の方がテーブルで一分間にどれだけ缶を積み上げられるか競います。皆さんいつも以上に真剣な面持ちで、高く積み上げた缶が倒れると「あーあー」と、大きな声で悔しがる様子が見られました。

次の種目は「文字探し」です。各チーム二人一組で十名が参加します。五十音及び濁点を一枚ずつの紙に書き床に並べます。スタートラインでお題を引き、バラバラに置かれた紙の中から文字を探して



競技。スタートと同時に二人で協力してゴールに向かうチームや、個々に文字を探し、なかなかゴール出来ないチーム、

他のチームが間違えて文字を持って行きゴールが出来ないチームなどアクシデントも見られ盛り上がりしました。

三番目の種目は「風船送り」です。各チーム十二名の総当たり戦で、センターライン上に十個の風船を置き、うちわで扇子制限時間内に風船を相手陣地に多く送れた方が勝ち。スタートと同時に、必死にうちわで風船を扇ぐも思うように敵の陣地に風船が届かず、熱い声援だけが敵の陣地へ…という場面も見られました。

最後は「玉入れ」です。一分間で籠の中に何個入れるかを競います。皆さんとても上手に籠に目掛けて玉を投げ入れ、もう少しで紅白玉が無くなるところでした。

熱気にあふれた小運動会は接戦の末、優勝は「青組」、二位「白組」、三位「赤組」でした。

今年の小運動会は、例年以上に盛り上がり、利用者の皆さんの普段では見られない表情も見られました。来年も皆さんに楽しんでいただく企画をを考えています。



を考えると、

在宅事業推進局

こんな仕事をしています

平成二十二年四月に在宅事業推進局がスタートして二年が経ちました。業務内容など、他の施設と比べて実態が目に残りにくく、実際「どんな仕事をしているの?」との声も聞かれます。そこで今回は、生活支援センターの仕事についてご紹介したいと思います。

私たち在宅事業推進局は、陽風園、木越、木曳野の三つの生活支援センターと、地域包括支援センターみつくちしんまち、木越デイサービスセンターで構成されています。生活支援センターには三拠点に計十名の介護支援専門員が配属されており、在宅の利用者のケアマネジメント業務を行っています。その他、行政からの委託で高齢者の要介護認定調査や障害者の障害程度区分認定調査を行っており、本年度からは障害児の調査も新たに行っています。

個人の仕事情形は、居宅訪問、サービス利用調整、パソコン入力等様々です。また利用者ご本人だけでなく、ご家族と接する場面も多い為、陽風園の顔として接遇や身だしな

みには気を遣いながら業務に取り組んでいます。居宅訪問の際には、驚くほどの山の中を訪問する事もあります。今までの生活環境及び、日常生活で困っている部分やうかがい知る事ができ、より良い支援に繋がれるよう心掛けています。調整業務も大切な仕事の一つです。訪問介護等サービス事業者はもちろん、看護師や医師、市役所のワーカーと連携し仕事を行う事もあります。関わる人が各々の専門分野において意見を出し合い、最良の支援の方向性を導き出せるように心掛けています。最後にパソコンの入力。パソコンは苦手という人もいますが、毎日使わざるを得ないので知らぬ間に上達しています。記録に残す事は給付の算定条件であり必須事項ですが、記録を見返す事で、自分がどう支援してきたか振り返る事ができるため、重要な作業だと思っております。

利用者や家族と向き合い、困っている事が解決できるよう支援すると共に、良い人間関係を築けるように心掛けて、これからも日々仕事に取り組んでいきたいと思っております。

陽 風 園 日 誌

● 5 月

理事会・評議員会 (陽風園)
 誕生会・喫茶 (各施設)
 ショッピング (特養三施設)
 日帰り旅行
 (向陽崎浦・木曳野)
 風船バレー大会
 新緑ドライブ
 ひまわりの会ボランテニア
 (万陽)
 家族介護者教室 (万陽デイ
 たけのこ祭り
 (地域包括・第二・第三・ハビリ
 十一屋・つつしが丘・大桑
 健康づくり教室
 内川出づくりサロン
 (地域包括)
 あすなろの会歌のボランテニア
 (第二)
 (第三)
 春の旅行 (第三)
 北陸三県救護施設春季スポーツ大会
 地域清掃ボランテニア (三陽)
 第12回石川県障害者スポーツ大会
 (ハビリ・あけぼの)
 ハイキング (あけぼの)
 こどもの日の集い
 親子バス遠足
 保育参観 (0～2歳児)
 芋苗植え
 歯科検診 (みずき)

● 6 月

石川県警察学校ボランテニア
 北陸学院中学校花の日訪問
 紫乃枝舞踊会ボランテニア
 (陽風園)
 誕生会・喫茶
 菖蒲湯 (各施設)
 ショッピング (特養三施設)
 運動会 (向陽崎浦)
 ゲーム大会 (向陽木曳野)
 バラ園ドライブ
 ひまわりの会ボランテニア
 (万陽)
 みんなで作ろう食べよう会
 ランチ会 (万陽デイ)
 菊川・内川・十一屋
 健康づくり教室 (地域包括)
 初夏の新緑ドライブ
 (木越デイ)
 あすなろの会歌のボランテニア
 (第二・第三)
 (第三)
 お茶会
 おたのしみドライブ (第三デイ)
 小運動会
 地域清掃ボランテニア (三陽)
 希望者旅行第1班 (ハビリ)
 保育参観 (3～5歳児)
 大浦地区運動会 (4・5歳児)
 お父さんと遊ぼう会 (みずき)

● 7 月

金沢市長夏季見舞
 南小立野小ふれあいリサイクル
 五蘭盆法要 (陽風園・第二)
 誕生会・喫茶 (各施設)
 ショッピング
 (向陽木曳野・特養三施設)
 開設記念祭 (第二・第三)
 海風浴
 海風浴ドライブ (向陽崎浦)
 島津亜矢コンサート
 金石小学校との交流
 (向陽木曳野)
 夏祭り
 ひまわりの会ボランテニア
 末日聖徒イエスキリスト教会
 ボランテニア (万陽)
 大正琴ボランテニア
 フィオカマレイピカケフラスタジオ訪問
 百円均一ツアー (万陽デイ)
 七夕祭り
 (万陽デイ・木越デイ・みずき)
 菊川・十一屋・つつしが丘・
 大桑健康づくり教室
 崎浦いきいき元気教室
 (地域包括)
 内川ひらがらサロン
 (地域包括・第三)
 家族交流会 (木越デイ)
 頭の体操 (第二)
 作って食べよう会 (第三デイ)
 生活給食懇談会 (三陽)
 希望者旅行第2班 (ハビリ)
 納涼バーベキュー (あけぼの)
 どじょうつかみ大会
 夕涼み会
 プール開き
 ひまわり村開村式 (みずき)

入園者の変動状況 (5月～7月)

施設名	入園者数 (8月1日現在)	入 所	退 所
向陽苑崎浦	119	5	4
向陽苑木曳野	120	4	3
万 陽 苑	181	30	33
第二万陽苑	145	29	39
第三万陽苑	142	22	23
三陽ホーム	100	1	2
ハビリポート若葉	163	2	1
ハビリポート若竹	36	1	1
あけぼの作業所	44	0	0
みずき保育園	165	4	1
合 計	1,215	98	107

在宅サービス利用状況 (5月～7月)

施設名	事 業	延人数
万 陽 苑	シ ョ ー ト ス テ イ	297
	デ イ サ ー ビ ス	985
	ホ ー ム ヘ ル プ サ ー ビ ス	689
	配 食 サ ー ビ ス	309
第二万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	373
	ホ ー ム ヘ ル プ サ ー ビ ス	269
第三万陽苑	シ ョ ー ト ス テ イ	777
	デ イ サ ー ビ ス	601
ハビリポート若葉	シ ョ ー ト ス テ イ	87
	日 中 一 時 支 援	8
	グ ル ー プ ホ ー ム 知 的 障 害 者 共 同 生 活 援 助 事 業	1,380
在宅事業推進局	陽風園生活支援センター	751
	金沢市地域包括 予防プラン	1,364
	支援センター 介護相談	627
	木越デイサービスセンター	1,398
	木越生活支援センター	116
	木曳野生活支援センター	55

感謝録

5月～7月

(順不同・敬称略)

ボランティア

- 末日聖徒イエスキリスト教会 (金沢市)
- 北陸学院中学校 (金沢市)
- 紫乃枝の会 (金沢市)
- ひまわりの会 (金沢市)
- あすなるの会 (金沢市)
- 金沢美生会 (金沢市)
- 天山会 (金沢市)
- 陽だまりグループ (金沢市)
- カトレアの会 (金沢市)
- 小西グループ (白山市)
- 白鳥の会 (金沢市)
- 柿木太鼓 (金沢市)
- 新畑ミュージック企画 (金沢市)
- 琴修会金沢支部田上教室 (金沢市)

寄附物品の部

- コスモス会 (金沢市)
- フィオカマレイピカケフラスタジオ (金沢市)
- マジシャンメンバーズ代表 宮本 昇 (金沢市)
- 梅田 誠 (金沢市) 喜澤友里恵 (金沢市)
- 錦織 安子 (金沢市) 勝尾外美子 (金沢市)
- 尾崎 和雄 (金沢市)
- 押野赤十字奉仕団 (金沢市)
- (株)福祉施設共済会 (東京都)
- (株)サンライン (金沢市)
- (財)いしかわ子育て支援財団 (金沢市)
- いしかわ子ども交流センター (金沢市)
- 湯涌校下長寿会 (金沢市)
- 金沢大学フィルハーモニー管弦楽団 (金沢市)
- 西谷 芳子 (河北郡)

寄附金の部

- 金沢市崎浦地区町会連合会 (金沢市)
- 湯涌校下長寿会 (金沢市)
- ツボ電気(株) (金沢市)
- 崎浦地区福祉活動推進員会 (金沢市)
- 山本 壽嗣 (金沢市) 西谷 芳子 (河北郡)
- 平野 吉晴 (金沢市) 原田 傳夫 (金沢市)
- 高島美津夫・そよ (金沢市) 庄田 邦彦 (能美市)
- 浅井 勝盛 (金沢市) 浅田
- その他匿名 五十七名
- ご厚意ありがとうございました。

